

## 高円宮杯第 77 回全日本中学校英語弁論大会京都府予選大会 開催要項

|      |                                          |
|------|------------------------------------------|
| 主 催  | 読売新聞社、日本学生協会(JNSA)基金                     |
| 後 援  | 外務省、文部科学省、                               |
| 特別協賛 | 東進ハイスクール・東進衛星予備校                         |
| 協 賛  | 日本テレビ放送網、ぺんてる、ワールド・ファミリー、国際ソロプチミスト東京-東、他 |

## 1 目 的

本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、日本文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。

## 2 実 施 要 項

- ① 実施方法 動画審査を行い、中央大会の決勝予選大会の出場者を本大会の上位 3 名とする。  
参加者はスピーチ動画(500MB 以下、ファイル形式は「.mp4」「.mov」「.wmv」に限る)をスマートフォン等で撮影し、指定期間内に所定の投稿サイト( <https://jnsafund.org/join/vid-pref/> )にアップロードすること。  
審査結果は、10 月上旬までに紙面で発表する。
- ② 動画投稿期間 2024 年 9 月 1 日(月)～9 月 10 日(水)
- ③ 参加資格 (1) 京都府内の中学校またはそれに相当する中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦した者。ただし、下記(a)～(d)に該当する者は参加できない。当該学校長が推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)～(d)に抵触しないことを証するものとする。  
(a) 満 5 歳の誕生日以後に、通算 1 年以上または継続して 6 か月以上、英語圏(\*)に居住した者。  
(b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または教育科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に 6 か月以上在籍したことのある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。  
(c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(\*)出身の者がいる場合。  
(d) 過去に本大会の中央大会にて 1 位～3 位までに入賞した者。  
(\*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は右記の高円宮杯ホームページを参照のこと。  
<https://jnsafund.org>  
(2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。  
(3) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会(JNSA)基金に帰属する。
- ④ 応募形式 (1) 規定の高円宮杯参加申込書(都道府県大会・中央大会共通)に弁論原稿(A4 サイズ 1 枚手書き不可)2部を添えて郵送またはメールで提出し、所定のサイトにスピーチ動画をアップロードする。  
動画撮影・投稿時の注意事項は、ホームページ([https://jnsafund.org/join/vid-pref/vid\\_notices/](https://jnsafund.org/join/vid-pref/vid_notices/))を参照すること。  
(2) 論題 : 自由  
弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする。生成 AI により作成された弁論では応募できない。  
(3) 制限時間 : 5 分(超過した場合は減点とする) ※容量 : 500MB 以下  
(4) 著作権 : 京都府大会参加生徒の弁論の著作権は主催者に帰属する。  
(5) 参加は各学校2名までとする。
- ⑤ 応募締切期日 2025 年 9 月 10 日(水)必着
- ⑥ 提出先 【書類】〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 630 読売新聞京都総局「英語弁論大会」  
メール [kyoto@yomiuri.com](mailto:kyoto@yomiuri.com)  
【動画】ホームページに記載する動画投稿サイトへアップロードする。

※投稿サイトのアドレスは提出期間前に公開する

⑦ 参 加 費 な し

⑧ 審 査 方 法        3つの観点(内容、英語力、表現)から審査する。特に内容を重視する。

- ⑨ 禁 止 事 項 (1) マイクなどの音声機器は使用しない。  
(2) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。  
(3) 演壇の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。  
(4) 上記(1)、(2)、(3)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。

3 表 彰

- ① 京都府予選大会上位3名を表彰し、賞状などを贈呈する。  
② 入賞者中の上位3名が決勝予選大会の参加資格を得る。ただし、京都府代表は1校から1人とする。上位に同一校の生徒が入賞した場合、そのうち上位の者のみが中央大会参加資格を獲得し、次点の他校生徒が繰り上がって京都府代表となる。この規定で3位以内に入賞しながら中央大会に出場できなかった生徒には「名誉賞」を与え、大会後の記念レセプションに招待する。この場合、交通費などを自己負担とする。

4 中 央 大 会

- ① 決勝予選大会 2025年11月26日(水), 27日(木) 午前9時30分～ 赤坂区民ホール(東京都港区)  
② 決 勝 大 会 2025年11月28日(金)午前10時30分～ 有楽町よみうりホール(東京都千代田区)

問い合わせ先

- ① 動画投稿に関する問い合わせ        読売新聞東京本社 事業局 事業戦略センター 社会貢献事業室  
〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1  
T E L : 03-3216-8598  
M A I L : jdai@yomiuri.com
- ② その他の問い合わせ        読売新聞京都総局  
〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下る七観音町 630  
T E L : 075-231-1111  
M A I L : kyoto@yomiuri.com